

## 佐久市特別職報酬等審議会（第2回）次第

日時：令和元年12月23日（月）

午後3時から

場所：市役所 議会棟 全員協議会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 諮問案件について

(2) その他

4 閉 会

## 佐久市特別職報酬等審議会 資料1-2

### 目次

- |   |                           |   |
|---|---------------------------|---|
| 1 | 議会活性化特別委員会活動状況            | 1 |
| 2 | 平成30年度及び令和元年度（9月末まで）の出欠状況 | 2 |

## 議会活性化特別委員会活動状況（令和元年11月末現在）

### 1 委員会等開催実績

年月日	名称	協議項目
R元. 5. 15	議会活性化特別委員会 (第1回)	・正副委員長の選出について
6. 20	議会活性化特別委員会 (第2回)	・今後の取組内容について ・先進地視察について
7. 23	議会活性化特別委員会 (第3回)	・今後の取組内容の優先順位付けについて ・先進地視察について
9. 12	議会活性化特別委員会 (第4回)	・優先的取組事項に対する会派協議結果について ・優先的取組事項の絞り込みについて ・タブレット端末の導入について ・議員のなり手不足に関する意見交換会の開催について
11. 21	議会活性化特別委員会 (第5回)	・意見交換会の役割分担等について
11. 22	男女共生ネットワーク との意見交換会	・議会の見える化等を目的とした意見交換

#### (1) 主な取組み検討事項

- ア 内容や手法を含めた委員会等の公開
- イ 議会における質疑の改善（一般質問等質問時間の片道設定等の検討）
- ウ 視察研修報告会（ホームページへの掲載や報告内容の充実）
- エ 議会への理解や関心の高揚を目的とした議会手引書の発行
- オ 若者の議会活動への参画を促す取組みの検討
- カ 議員のなり手不足対策
- キ タブレット端末の導入

### 2 今後の予定

年月日	名称	内容
R2. 1. 20 ～21	議会活性化特別委員会 行政視察	・愛知県新城市（若者議会） ・愛知県田原市（議会図書室と中央図書館の連携、ICT化）

平成30年度及び令和元年度（9月末まで）の出欠状況

	会議回数	延べ出席人数	延べ欠席人数	出席率
本会議	38	948	0	100%
総務文教委員会	30	252	12	95%
経済建設委員会	14	111	1	99%
社会委員会	14	102	0	100%
議会運営委員会	27	247	2	99%
総合交通対策特別委員会	15	161	3	98%
公共施設マネジメント 特別委員会（～H31.4）	4	44	2	96%
議会活性化特別委員会 （R1.5～）	4	32	0	100%
広報広聴特別委員会	25	333	13	96%
決算特別委員会	13	191	2	99%
会派代表者会議	11	96	5	95%
全員協議会	18	438	8	98%
政策討論会	2	49	1	98%
政策討論会幹事会	2	9	0	100%
			平均	98%

主な欠席理由は、体調不良、入院加療、近親者の葬儀など

## 佐久市特別職報酬等審議会 資料 1-3

### 目 次

1	議会の活動量について	1
2	活動量での試算	2
3	県内自治体との比較	3
4	全国類似団体との比較	3
5	議会改革の取り組み	4
6	議会の権能強化	5
7	議員の資質向上	6
8	市民参加及び市民との連携	6

# ① 議員の活動量について

平成30年10月から12月までの全議員の活動時間を調査集計

項目	具体的な活動内容	24名合計 (時間)	平均値 (時間)
本会議・ 委員会等	本会議への出席、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会への出席、全員協議会・会派代表者会議・委員協議会等への出席、議会報告会の実施及び準備、議員連盟等が主催する会議、行事等への出席、視察の受入れ等	1,986	83
その他 議員活動	会派の会議、政務活動費の支出事務・会計処理等、質疑・質問の準備(ヒアリングも含む。)、議案精読議案提出の準備、「ギカイの窓」の原稿執筆等、正副議長を充て職とする各種団体の役員としての用務(議員が代理として行事等に参加する場合も含む。)、監査委員、広域連合・一部事務組合議会議員としての用務、議員派遣又は委員派遣による出張、政務調査活動	3,303	138
来賓出席	国・県・市(学校・保育園含む。)が主催する行事又は地域団体(区・商工団体等)、企業等への出席	1,191	50
市民相談 等対応	市民・地域・団体等からの要望等の受領及び各行政機関への請願・陳情対応(そのための準備を含む。)	568	24
政党活動	所属政党の党员として行う諸活動、自己の後援会に関する諸活動(冠婚葬祭を含む。)、自己の選挙・政治活動(個人・会派等の広報誌・機関紙の作成・配布・啓蒙、ホームページ、ブログ等の更新等を含む。)、各種選挙での他候補の応援	1,653	69
その他の 活動	NPO活動、コミュニティ活動・ボランティア等上記の分類のいずれにも該当しないもの	960	40
		3か月計の平均時間	403

1年に換算すると、403時間×4＝年間1,612時間、日数にして1,612÷8時間＝201日を、年間で議員としての活動にあてていると試算されます。

## ② 活動量での試算

全国町村議会議長会の報酬検討方式案※を参考に、市長の活動量と比較し、検討のひとつの材料とする

(※平成30年3月に全国町村議会議長会の「町村議会議員の議員報酬等のあり方検討委員会」が行った中間報告において示された議員報酬の算定の手法(仮)。全国町村議会の現状調査や、先駆的な取り組みを勘案する中で提示されたもの)

市長の平成30年10月から12月までの活動量 846時間  
日数にして105日 年間に換算すると420日稼働

議員平均年間活動日数 ÷ 市長年間活動日数 × 100  
= 201日 ÷ 420日 ≒ 47%

市長給料月額969,000円 × 47% = 455,430円 > 349,000円  
議員報酬月額

(市長は常勤の特別職であり、職務権限も議員とは明らかに違いますが、議会も予算や総合計画の基本構想についての議決権限があり、重要な責務を負っていることや、選挙によって公選されていることなども勘案し、上記試算による金額を議員報酬の上限のひとつの目安として考えます。)

### ③ 県内自治体との比較

市名	人口(人)	議員報酬月額(円)
長野市	1 370,444	1 600,000
松本市	2 240,394	2 497,000
上田市	3 154,388	3 425,000
佐久市	4 98,566	10 349,000
飯田市	5 98,334	4 407,000
安曇野市	6 94,456	7 360,000

人口規模は県内4位  
報酬は県内10位  
(人口規模12番目の諏訪市と同額)

(資料3の8から抜粋・再掲)

### ④ 全国類似団体との比較

#### 全国の類似団体との比較

(Ⅱ-1のうち、財政力指数0.40~0.70の団体)

市名	人口(人)	議員報酬月額(円)
京都府八幡市	12 71,183	1 470,000
⋮		
長野県佐久市	1 98,867	31 349,000
⋮		
鹿児島県出水市	31 53,213	37 303,000

類団37市のうち、人口規模は1位、報酬は31位  
(人口はH31.3.31現在)

#### 全国の9万人台都市との比較

市名	人口(人)	議員報酬月額(円)
兵庫県芦屋市	10 96,021	1 591,000
⋮		
長野県佐久市	1 99,219	26 349,000
⋮		
岩手県花巻市	11 95,983	27 339,000






人口9万人台都市27市のうち、人口規模は1位、報酬は26位

(資料3の9から抜粋・再掲)



## ⑤ 議会改革の主な取り組み

議会力を高めるための目標  
 「議会の権能強化」  
 「議員の資質向上」  
 「市民参加及び市民との連携」

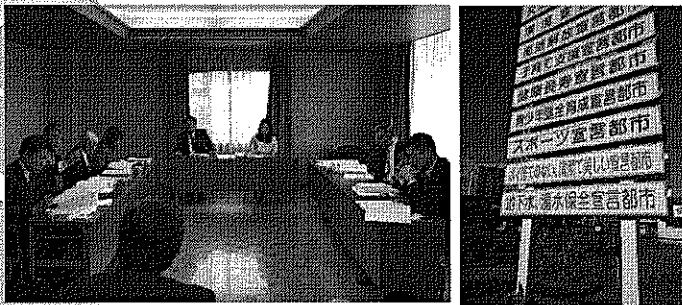
年度	市政の監視	政策立案	広報広聴	その他
H17	議会改革研究会の発足（検討の結果、平成21年に定数を34人から28人に減員）			
H21	議会改革特別委員会の設置			
H22	一問一答方式、再通告制度導入	委員会の議案提出制度化、政治倫理条例の制定	常任委員会等 公開	
H23			広報広聴特別委員会の設置 議会報告・意見交換会開始	議会事務局体制の充実
H25		議会基本条例の制定・施行 反問権、政策討論会、請願者・陳情者の趣旨説明などの制度化		
H26	当初予算説明会開催			インターネット中継開始
H27	決算説明会 開催			政策検討会の設置
H28	決算特別委員会設置	佐久市清酒の普及の促進に関する条例 制定	議会だよりリニューアル	
H29		佐久市手話言語条例 制定		長期欠席議員の報酬削減（条例制定）
H30		政策討論会 実施 政策提言（2件）	各常任委員会による団体意見交換の取組開始	
R1	決算特別委員会分科会方式を実施 予算委員会の設置 （R2.3月予定）		議会広報モニター制度開始	議会活性化特別委員会の設置

## ⑥ 議会の権能強化

「市民の声を形に」

陳情や要望を受け、調査検討を重ねて条例制定や政策提言を実施

H22.9「ポイ捨てのない、清潔で美しい都市宣言」を議員提案



H21.6佐久市内の児童2名からの陳情を契機に調査研究を開始。市からは「佐久市ポイ捨て等防止及び環境美化に関する条例」を提案、可決  
(写真は議員有志と所管部局によるポイ捨て禁止共同研究会の様子)

H28.12「佐久市清酒の普及の促進に関する条例」を議員提案



H26.4全議員参道による「信州佐久の地酒振興議員連盟」が発足、地酒振興の取組を継続  
(写真はPRポスターお披露目と、議員連盟の研修会の様子)

H29.12「佐久市手話言語条例」を社会委員会から提案



H28.8佐久聴覚障害者協会からの要望書を受け、県内市町村では初の手話言語条例を制定  
(写真は佐久聴覚障害者協会等の皆様との記念撮影、関係者からの意見聴取、高崎市での視察、条例提案の様子)

H30.12 公共交通の利便性向上に関する「政策提言書」を提出



総合交通対策特別委員会及び総務文教委員会の提案により、議会の総意として提出  
(写真は提言書提出、松阪市での視察、高校生との意見交換、政策討論会の様子)

## ⑦ 議員の資質向上

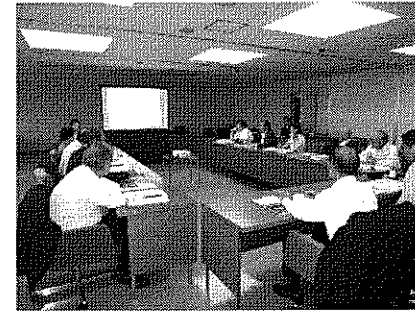
「より良い佐久市にするには」自己研鑽を積み、他市事例から学ぶ



資質向上のための議員研修会



近隣市町村との合同研修会



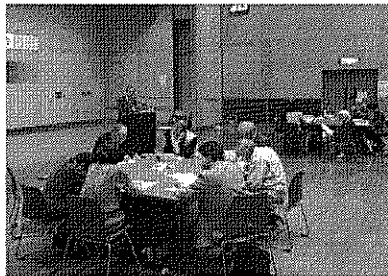
委員会等による先進地視察

## ⑧ 市民参加及び市民との連携

「現場の声を聴く」市民の声が活動の基本



議会と語ろう会の開催



小学校との交流会



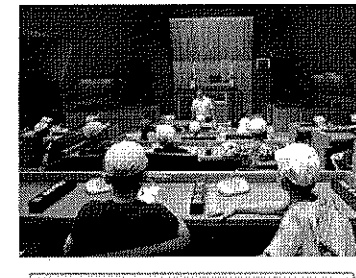
議会広報モニター委嘱式



各種団体との意見交換



友好都市との交流



小学生議場見学 対応



佐久市

# 議会だより 第45号



## 表紙を飾る写真を大募集！

佐久市内で撮影した四季折々の行事や風景などの写真をお待ちしています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

佐久市議会

検索

## どこかなー？

撮影者 滝澤 さや香 さん

撮影場所 市民交流ひろば

男の子が虫と追いかっこ♪ でも虫は草の中へ。

「あれ？ここにいたはずなんだけどなあ？どこかなー？」と真剣に探している姿が子どもらしく可愛かったです♡

## 住み易いまち・住み続けたいまちにするために

江本 信彦（公明党）

◆佐久市公共建築物等の木材利用促進について  
 市では「佐久市公共建築物・公共土木における木材利用促進方針」を定めている。方針の内容について伺う。

◎市の整備する公共建築物で、木造化が可能なものについては、県産材を利用し木造化を図る事や、木造化できない建築物においても、内装や備品に県産材を利用して木質化を図る事を検討する事になっている。

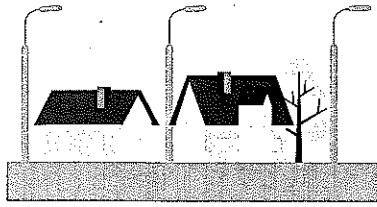
◆市における土砂災害警戒情報発令時の対応について  
 ◎近年の局地的豪雨などにより各地で大きな被害が発生している。土砂災害警戒情報が発令された場合の対応について伺う。

◎県と気象庁の共同で土砂災害警戒情報が発表された場合、市長は5キロ四方の判定情報や、現

地の状況などを総合的に判断し、必要に応じて避難勧告の発令や避難所の開設をする事となっている。

◆防犯灯LED化のさらなる推進について  
 ◎防犯灯のリース方式は、費用対効果の面で多くのメリットがある。全国の自治体でもリース方式によるLED化に踏み切る所が増えている。市の考えを伺う。

◎防犯灯のリース方式については、すでに導入している先進自治体の事例を研究し、より良い方法を選択したい。



## 若者の投票率向上のために食品ロスの削減に向けて

内藤 勝利（公明党）

◎新たな期日前投票所の設置について。  
 ◎白田地区の期日前投票所が白田館となり、投票所内、駐車場が狭いことから野沢会館に設置。

◎野沢会館は近隣に高校が複数ある事、高校生の自習室の利用率が高いので新有権者の利便性につながるかと期待している。

◎まだ食べられるのに捨てられる食品ロスが全国的な問題となっている。佐久市の学校や保育園での給食における食品ロス削減についての啓発活動などの取り組みを伺う。

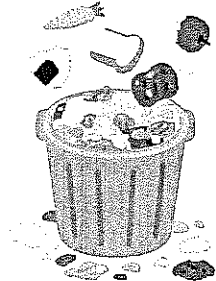
◎学校給食センターでは、栄養教諭や栄養士による学校訪問時の講話やPTAとの試食会で保護者にも家庭での食べ残しが出ないよう話をしている。

◎給食センターに戻ってきた食べ残しを栄養士が毎日確認し、献立づくりの参考としている。献立

だよりに食育の啓発文を掲載している。

◎市の災害備蓄用食料品の中で、賞味期限が近い物をフードバンクを通じて福祉施設等に寄付することはできないか。

◎市の災害用備蓄食料品は、地域防災計画で必要量を定め備蓄すると共に防災訓練で使用するなど、賞味期限間近の廃棄が出ないよう有効活用している。また、今回の熊本地震で救援物資として発送するなど被災地への支援に使用する場合もある。災害に備えた体制の必要から有効期限間近まで備蓄する必要がある。



食品ロスをなくそう!

## 教育施策について

三石 義文（新緑会）

◎いままでも給付型奨学金を希望してきましたが、財源などの問題で、出来ないとしてきたが、1/3償還金が免除される条例改正がされたが、どのような理由によるのか。

◎奨学金選考委員会で委員からの意見を受け、条例の一部改正を行った。

◎希望者の人数制限はあるのか。

◎10名程度を予定している。また動向を見ながら柔軟に対応していく。

◎この改正は経済的理由による進学困難者への教育施策なのか、人口減少対策の一環なのか。

◎進学支援対策と人口減少対策の両面を持つものとなっている。

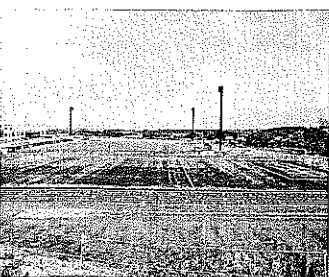
◎佐久運動公園の整備が進められているが利用状況や利用促進の勧誘活動は。

◎野球場、クロスカントリー施設は整備中

すが現施設の利用者、昨年度、マレットゴルフ場、陸上競技場で延べ52、992人で施設の認知度が向上した。今年度の予約状況もすでに30件ある。また合宿などの誘致活動はホームページや市内宿泊施設などのみならずと協力し、大学などには直接施設の説明をしている。

◎もつと利用促進するには市外利用者の使用料を考える必要があると思うが。

◎規模の大きい大会が増えてきており市民にとっても利点が期待されるので、総合的に配慮していきたい。



整備中の佐久総合運動公園陸上競技場

## 徹底した情報公開と市民参加について 学校給食民間委託方針提示について

内藤 祐子（日本共産党）

市はガイドラインで徹底した情報公開と市民参加を謳っている。教育振興基本計画案のパブリックコメントが3月28日から4月20日で実施された。教職員・保護者対象に28日まで延長されたがホームページの計画案は20日で閉鎖。なぜか。

締め切りが20日なので、クローズした。

計画案をHP公開し、パブリックコメント意見と回答を掲載し、成案発表時に案と差し替える事をルール化すべきではないか。

大きい問題として捉えている。

他市と比べて佐久市はやっている方。各課で状況も違い、無理がある。

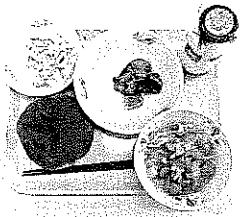
6名、47件、給食に関しても7件のパブリックコメントがあった。その結果「経費削減のための」「民間委託」の文言の削除を含め、9件の修正があった。一つの教育委員会で決めたのか。

教育振興基本計画案にさりげなく学校給食の「民間委託」方針が盛り込まれている。市長は「民間委託」に同意したのか。

6月上旬の教育委員会協議会（非公開）で決定した。

一言一句指示はしていない。同意して作られる性格のものではない。

望月中学校（親子方式）のある日のメニュー



望月中学校（親子方式）のある日のメニュー

## 地域住民の願いである安全で安心なまちづくりについて

関本 功（新政ネット）

熊本地震では避難所の食糧の備蓄、避難者の状況把握等多くの課題が見えているが、市の課題と対応をどう考えるか。

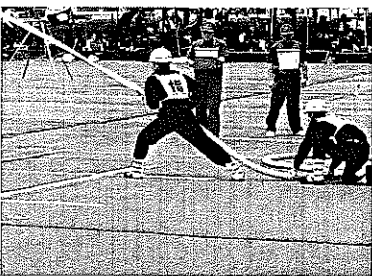
初動体制マニュアル等を作成しても、担当者が被災し、担当業務にあたれない、救援物資が届いても避難所へ配送できない等多くの課題が表面化しており、これらを見直し災害に強いまちづくりの構築に努める。

社会構造の変化により犯罪の形態も変わってきているが、佐久署管内の防犯活動の取り組みは、犯罪の広域化・複雑化が進み、凶悪犯罪や高齢者を狙ったオレオレ詐欺、子供たちを犯罪から守るための安全対策を中心に、警察、地区防犯協会、PTA、少年センター等によりさまざまな取り組みを積極的に実施団の活動及び高齢者の住

宅用火災警報器の設置促進について。

火災発生時は消防団がいち早く現場に駆けつけ、消火栓、可搬ポンプ等を使用しての初期消火、常備消防の後方支援等を行い被害の拡大防止に当たっている。更に春と秋の火災予防運動に合わせ、高齢者宅を訪問し、防火診断において、火災警報器の未設置の住宅に対し設置を促している。

◆その他質問項目  
・高度情報通信ネットワーク社会・資源循環型社会の形成・観光振興策の推進について



可搬ポンプの操作大会

## 歴史的公文書等の保全、管理、公開のための「文書館」の開設について

吉岡 徹（新緑会）

当市各地区で編まれてきた「史誌」の基となった膨大な原文書の量と保存状況、閲覧について。

県内では県のほか長野、松本、飯田及び小布施町の各市町が「文書館」を開設し、歴史的資料を一括管理し公開している。当市も現存の全歴史文書を1カ所に集約し利用に供する「佐久市文書館」を、例えば廃校になる小学校の跡を利用して開設すべきではないか。

旧佐久市志、白田町誌、望月町誌、浅科村史ともその原史料はそれぞれの地区の資料室等に保存されている。その総量は約21万点である。

現存する明治以降の旧自治体の行政文書の総数と保管場所は、旧佐久市分は3万4千3百5点だが全地区分としては把握していない。保管は本庁舎書庫ほかそれぞれ支所等で行っている。

◆その他質問項目  
・特定健診の受診率、保健指導率のアップについて

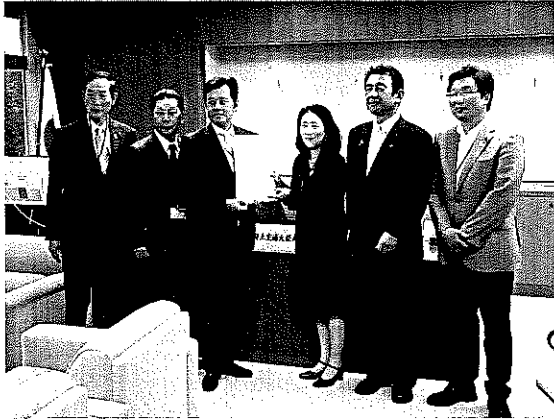
これらの文書を閲覧できるまでの期間は、閲覧要求された資料については、個人情報保護の観点から学芸員によるチェックが必要であり、そのため閲覧に供するまでの期間は1ヶ月から6カ月を要している。



「佐久市志」の基となった原文書群（野沢会館）

## 議会の主な活動

### 無電柱化の推進に関する法整備を 求める陳情



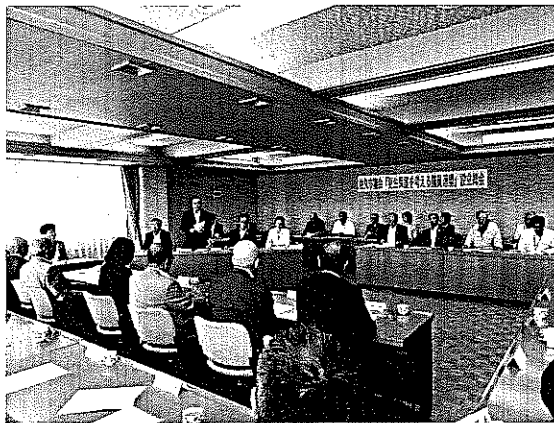
5月9～10日、全国86市区町村で意見書が採択された「無電柱化の推進に関する法整備」を求める市区町村議会を代表して、小林議長はじめ役員市である5市の議長が宮内秀樹国土交通大臣政務官等へ陳情活動を行いました。

### 全国植樹祭



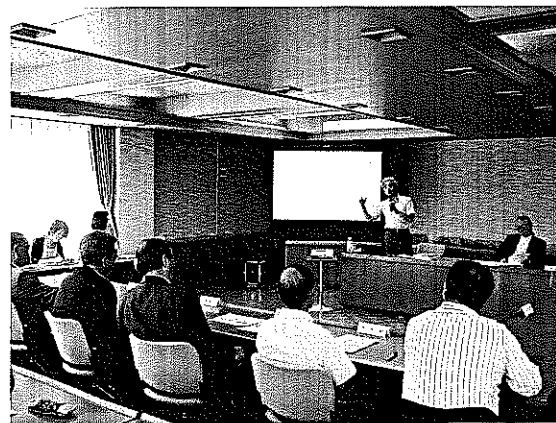
6月5日、天皇皇后両陛下をお迎えし長野市のエムウェーブで開催された第67回「全国植樹祭」に、正副議長と経済建設委員が招待され出席しました。式典後に、上田市自然運動公園において記念植樹を行いました。

### 更正保護を考える議員連盟設立総会



6月20日、議員有志で佐久市議会「更生保護を考える議員連盟」を設立しました。全国の市区町村に先駆けての議連設立とのこと。今後は、佐久地区保護司会とも連携し、更生保護制度を支援する活動等に取り組んでいく予定です。

### 地域医療問題特別委員会



6月21日、地域医療問題特別委員会では、佐久保健福祉事務所の小林良清所長を講師に迎え、「佐久地域における医療について」と題して、お話をお聞きました。

## 佐久市議会だより

発行 佐久市議会 〒385-8501 長野県佐久市中込3056番地  
TEL.0267(62)3495(直通) FAX.0267(62)7910(直通)  
編集 広報広聴特別委員会


「議会だより」は、佐久市公式ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.saku.nagano.jp>

議会へのご意見、ご提案をお寄せください。  
メールアドレス gikai@city.saku.nagano.jp



資源保護のため植物油インキ/再生紙を使用しています。

 佐久市議会だより

# ギカイの窓

2019年(令和元年)11月1日 No.58

特集

佐久歴史の道案内人の会 × 市議会

## トピックス

令和元年9月定例会  
平成30年度決算を認定しました  
17名の議員が市政を問います  
一般質問

表紙

### 柿取りの季節

作成者 武論尊100時間漫画塾  
第2期生 No.15





# 佐久歴史の道 案内人の会 × 市議会

佐久市には中山道の宿場は、岩村田・塩名田・八幡・望月の4宿と茂田井間の宿があります。佐久歴史の道案内人の会は、中山道を中心に、市内の史跡等を案内する、郷土の歴史に熱い思いを寄せたボランティアアガイドの会です。ホームページも開設し、情報を発信していますので、是非ご覧いただき、佐久の歴史に興味をもっていただきたいと思ひます。

## 中山道の歴史案内を通じ、交流人口の創出を図り、 佐久地域の活性化を目指します！

―会の発足については？

商工会議所が開催した、5回の養成講座に参加されたメンバーが中心になって、準備の段階から2年の月日をかけて昨年の5月に発足しました。当初は15名の会員でしたが、現在は会員数も増え22名で活動しています。

す。

―主な活動は？

昨年のガイド人員は18団体500名、また中山道の歴史セミナーを4回開催した所、好評につき150名ほどのご参加をいただきました。そのほか小学校の児童を対象にしたわかりやすい郷土の

歴史説明会や、高齢者を対象にしたいいききサロンでの出前講座も行っています。

―案内人としての原動力は？

とにかく歴史の好きな仲間達が集まり地元の名所旧跡を歩きながらいろいろな情報交換をしたり、また日常生活の中の歴

史的な新たな発見に興味と喜びを感じたりと、3分の2ぐらいは自分たちの学習のために割いて歴史を楽しんでいることです。

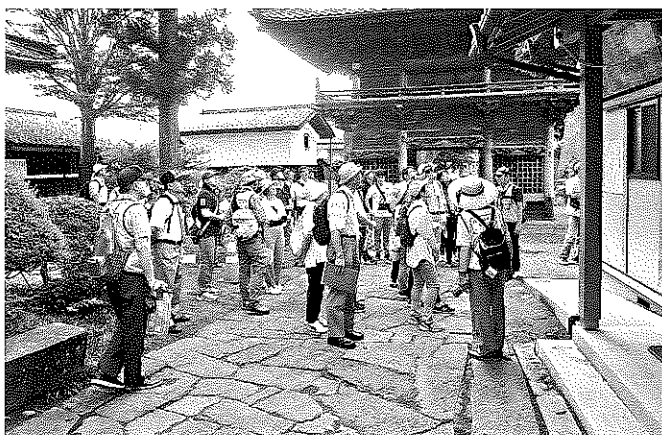
―ガイドツアーの詳細は？

市の観光課や商工会議所を通じて申し込みが多く、お一人から団体まで懇切丁寧に案内させ

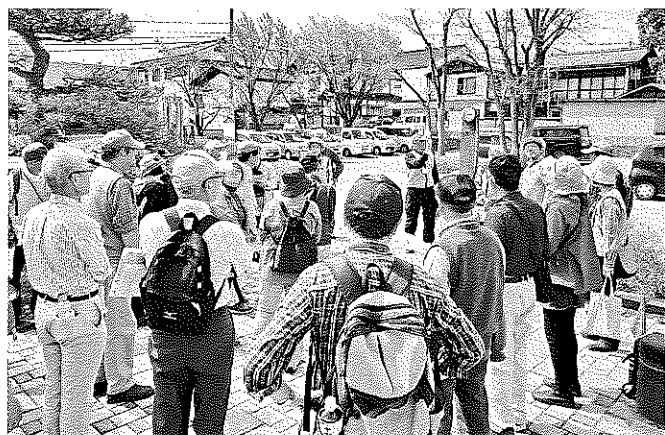




中佐都小学校地域探検



八幡神社案内



現地セミナー望月宿

ー行政や観光協会への要望は？  
 地の利を生かした関東圏への  
 観光宣伝の展開を強化して  
 いただき、佐久の玄関口である佐久  
 平駅に観光案内所を設置し、中  
 山道中継点の休憩所やトイレの  
 整備を図ることで、観光客の利  
 便性を高めていただきたい。ま  
 た、歴史的価値のある古文書の  
 整理や散逸防止のための古文書  
 館の設置を要望します。

ー今後の課題は？  
 会員の幅広い年齢層と広範  
 囲からの募集方法や、東京  
 2020を控えたインバウンド  
 の取り組み、また経済効果を高  
 め地域の活性化を促進するため  
 佐久の誇る酒蔵や、スイーツを  
 扱う店舗との連携についても、  
 今後の課題として検討していま  
 す。

ー今後の課題は？  
 配置は参加人員に応じて調整し、  
 料金は、ガイド一人2時間程度、  
 500円の他、参加者一人につき資  
 料代及び傷害保険料として100円  
 をいただいています。

# 令和元年 9月定例会

令和元年9月定例会を8月28日から9月27日までの31日間の会期で開き、補正予算や決算認定など27件、諮問案1件を可決、認定及び同意しました。

## 令和元年佐久市議会9月定例会 議案審議結果

議案番号	議案名	審議結果
65	佐久市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○
66	佐久市へき地内山出張診療所条例及び佐久市へき地内山出張診療所使用料条例を廃止する条例の制定について	○
67	佐久市立保育所保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○
68	佐久市テレワーク施設条例の制定について	○
69	市道の路線認定について	○
70	令和元年度（2019年度）総合交付金総合運動公園整備事業クロスカントリーコース整備工事請負契約について	○
71	令和元年度（2019年度）佐久市総合体育館冷暖房設備設置等改修（機械）工事請負契約について	○
72	医療事故に係る損害賠償の額を定めることについて	○
73	平成30年度佐久市一般会計歳入歳出決算認定について	○
74	平成30年度佐久市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
75	平成30年度佐久市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
76	平成30年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計歳入歳出決算認定について	○
77	平成30年度佐久市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○
78	平成30年度佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
79	平成30年度佐久市奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について	○
80	平成30年度佐久市環境エネルギー事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
81	平成30年度佐久市茂田井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	○
82	平成30年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計決算認定について	○
83	平成30年度佐久市下水道事業特別会計の利益の処分及び決算認定について	○
84	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第3号）について	○
85	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第4号）について	○
86	令和元年度（2019年度）佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	○
87	令和元年度（2019年度）佐久市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	○
88	令和元年度（2019年度）佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第1号）について	○
89	令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（本体）工事請負契約について	○
90	令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（電気）工事請負契約について	○
91	令和元年度（2019年度）佐久市立岩村田小学校グラウンド整備工事請負契約について	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○
意見書案第4号	米軍機の飛行訓練等に関する意見書の提出について	○

【結果の表示】 ○全会一致で可決・認定・同意 ○賛成多数で可決・認定・同意

## 請願・陳情の結果一覧

番号	陳情者	陳情要旨	結果
令和元年 陳情第3号	佐久市布施 2477-142 代表 東長者原区区长 箕輪有真 外1名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	取下げ議決
令和元年 陳情第4号	佐久市三河田 557-29 佐久地区平和委員会 代表 望月清康 外12団体	米軍機の不法な低空飛行禁止を求める意見書の提出に関する陳情	一部採択
令和元年 陳情第5号	佐久市布施 2477-142 代表 東長者原区区长 箕輪有真 外2名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	継続審査

# 常 任 委 員 会 審 査 報 告

付託全議案を原案可決。米軍機の飛行訓練に関する意見書を提出

総務文教委員会 委員長 井出浩司

一般会計補正予算は佐久平浅間小学校の児童数増加に伴う教室改修工事に係る経費等について原案可決。  
市民の関心度が高い米軍機の飛行訓練等に関する意見書を国へ提出へ。

条例案1件、事件案2件、補正予算1件を審査

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

情報センターをテレワーク施設に変更する条例可決、クロスカントリーコース整備補正予算可決他  
・長者原太陽光発電施設陳情は継続審査

地元合意のもと内山診療所の廃止、印鑑登録に性的マイノリティ配慮

社会委員会 委員長 内藤 祐子

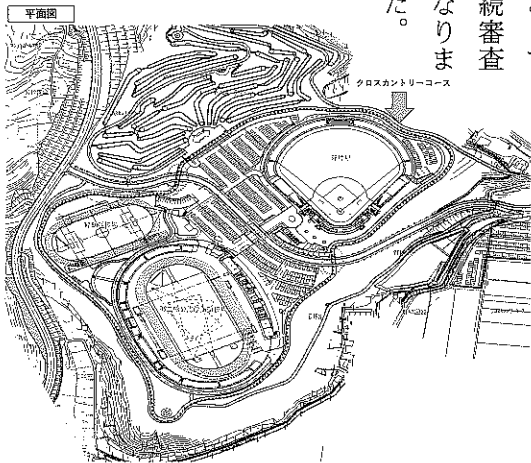
印鑑登録証明書に旧氏記載や性別不記載とする印鑑条例の一部改正。内山出張診療所廃止。幼児教育・保育の無償化に伴う条例の用語整理。医療事故に係る損害賠償。一般会計と3特別会計の補正予算。原案可決。

・補正予算第4号中、教育費の小学校施設整備費の佐久平浅間小学校の児童数増加に伴う教室改修工事に係るものを要望。議案第91号の岩村田小学校グランド整備工事に関する追加補正予算について可決。尚、議案第85号について中、所管事項の中で繰り上げ償還に関連して、債務の繰り上げ償還も必要なことだが、市民の生活に直結する区要望に対し予算の配分を増額することも検討して欲しいという意見を出す。



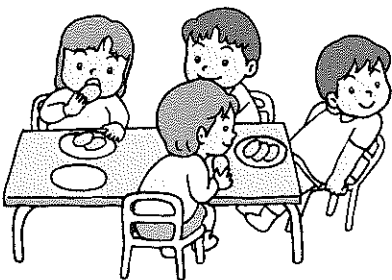
佐久平浅間小学校

・クロスカントリーコースの整備では、寒さにも耐えられ、他の施設と比較して遜色のない設計になっていることを確認しました。  
・「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情は、趣旨を明確にしておもらうことを求め、引き続き検討する時間が必要であるとして、継続審査となりました。



クロスカントリーコース

◆こんな意見がありました  
・医療事故に係る損害賠償額で合意となったが、事故後の状況や心のケアについて、誠意ある対応と再発防止策を強く求めた。  
・補正予算の案件では、災害弱者である聴覚や視覚等外見から分かりにくい障がい者の避難所でのコミュニケーションツールとしてのバンダナ作成費。身体障害者福祉協会と連携して利用促進していくと確認した。  
・幼保無償化に伴い、副食費は自己負担だが、今後、保育士の処遇改善等の課題も含めて引き続き検討願いたい。



保育環境の更なる充実を！



# 平成30年度決算を認定しました

## 決算特別委員会審査報告

### 決算認定全議案を全会一致で原案認定

決算特別委員会 委員長 中條 壽一

佐久市議会では、市長から提出された平成30年度一般会計・特別会計合わせて11件の決算認定議案の審査を行うため、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員で決算特別委員会を構成し、予算が公正、適正、効果的に執行されたのか、市民の福祉向上にどのように寄与したのかを審査しました。

今定例会から限られた審査時間の中で、専門性を活かし、より詳細な審査を行うため、3つの常任委員会をそれぞれの分科会とする分科会方式を導入しました。各委員からは様々な質疑や意見が出され、慎重審査の結果、全議案、全会一致で原案認定と決しました。

### 9月13日現地調査を行いました

メガソーラー発電所  
法面崩落復旧工事



認定こども園  
私立浅科幼稚園



佐久平交流センター  
ブランドピアノ

## 決算特別委員会 総務文教分科会長報告 分科会長 井出 浩司

以下の通り質疑、意見が出されました。

- 一般会計について
  - 文化振興基金の運用益3千300万円を財源とした事業実施状況についての質疑において、「キッズサーキットや劇団四季ファミリーミュージカルなどを実施している。」ことを確認したうえで、「運用益の用途については、今後も魅力ある事業を企画してほしい。」との意見が出され
- また、新たに購入された佐久平交流センターのピアノの活用状況について現地で確認をしてみました。
- 奨学資金特別会計について
  - 滞納繰越の内容を確認した上で、滞納整理については、鋭意努力していただきたいと要望しました。

## 決算特別委員会 経済建設分科会長報告 分科会長 柳澤 潔

- 一般会計（経済部関係・環境部関係・建設部関係）
  - 特別会計（佐久市環境エネルギー事業・茂田井財産区・下水道事業）両会計で約200億円について審査しました。
  - 主な意見は次のとおりです。
    - 小規模事業者経営指導事業では、しっかり指導していただき、より効果があるようしてほしい。
- また、佐久ものづくり支援事業では、大事な要素なので更なる支援が必要であれば、していくという姿勢で臨んでほしい。
- 消費生活相談では、相談員1名では大変と思われるが、増員の考えはないか。
- 佐久市環境エネルギー事業では、観音峯のメガソーラー発電所法面崩落復旧工事の現地調査をしたが、土手の草刈りなどして再発防止をしてもらいたい。

## 決算特別委員会 社会分科会長報告 分科会長 内藤 祐子

以下の通り質疑、意見が出されました。

一般会計では

- 各種審議会での女性委員登用に関して、更に女性参加を促す工夫を願う。
- 思春期赤ちゃんふれあい体験学習事業に東中・白田中（希望者のみ）だけでなく、意義ある事業なので広げるよう願う。
- 生活保護のケースワーカーはぜひ増員と相談しやすい配慮を求めた。
- 国民健康保険特別会計では
  - 健康で、かつ医療費が安いことがベスト。他市の参考事例の検証を提言した。
- 浅間病院特別会計では
  - ベンチマークシステムで更に経費削減を。

# 17名の議員が市政を問います

## 一 般 質 問



- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

### 一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すことをいう。

ひとくち  
×モ

### 市民生活の安全について (防犯カメラ・通学路)



● 県市長会は、国・県に対して防犯カメラの設置を助成するよう求めたが、その経緯について。



○ 防犯カメラが各種事件・事故の早期解決に貢献しており、新たな犯罪防止にもつながる。今後の「暮らしを守る安心と安全な街づくり」には市民の期待も大きい。現在財政支援もなく自治体の財政負担も大きいので、公共性や効果に鑑み、県市長会に提案し全会一致で採択された。今後、北信越市長会・全国市長会で採択されれば各省庁に要望書が提出できる。運用ルールは市民や専門家にも参加してもらい、市民参加型で議論し合意形成を進めていく。



● 今後の方針は。

○ 子どもたちの安心と安全を考へ保育園・児童館・学校施設への防犯カメラの設置を検討する。通学路のグリーンベルト整備は進んでいるがその安全性と歩



道の整備について。



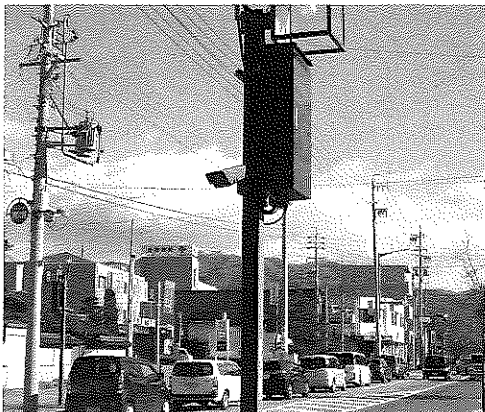
○ グリーンベルトは視覚に対して有効であり施工も容易であり有効な手段である。歩道は車道との分離が図られ、より安全で有るが課題が有り速やかな整備は困難だが、自動車の通行量の多い道路は整備が必要。



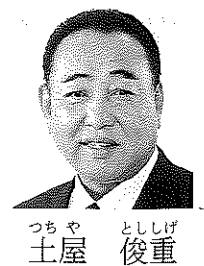
○ これから日暮れも早く児童生徒が帰宅する際暗いに対応は。



○ 関係課に情報提供すると共に学校等と協力し区長に防犯灯の設置について相談する。



市内に設置されている防犯カメラ



つちや としげ  
土屋 俊重

## 災害時の市民への情報伝達等について 社会体育施設の管理運営について



おおつか ゆういち  
大塚 雄一

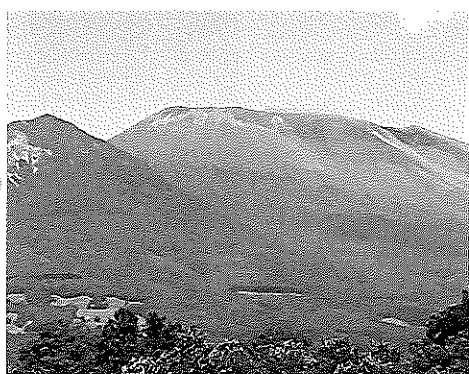
**Q** 水害・土砂災害「警戒レベル4」の防災行政無線はどのように周知されるのか。

**A** 例えば、望月地区への土砂災害警戒情報の発表により「警戒レベル4」となった場合、通常のチャイムではなく、まず、サイレンを鳴らした上で、「緊急放送、土砂災害に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。望月地区の方は、避難を開始して下さい。」と、市民の皆さんに避難を促していく。

**Q** Jアラートは、浅間山が噴火した場合どのような内容で伝えられるか。

**A** 今回のJアラートでは、「噴火速報、噴火が発生しました。山の近くにいる方は、身の安全を図って下さい。」という放送が流れた。

**Q** 山の近くの方とは、誤解を招くので、浅間山との表現にならないか。



今年8月7日と25日に小規模な噴火を起こした浅間山

**A** 佐久市としても、Jアラートの放送内容における課題を浅間山周辺市町村と共用し、浅間山と具体的な表現とするよう国に要望していく。

**Q** 社会体育施設のトイレの改修等必要な施設はあるか。

**A** 建設後30年を経過する施設や、和式や男女兼用の施設もある。また、競技者、利用者から改修等の要望も頂いているので、今後施設の利用状況や利用形態をふまえ、計画的に整備を進めていく。

## 主体性のある大人になるために オーガニック農業の推進



よしかわ ともこ  
吉川 友子

**◆**自然保育推進について

**Q** 子どもたちが自然体験や生活体験を通じ、豊かな感性を育み自ら考え行動する、という理念の自然保育を実践している佐久市だが、効果や課題は。

**A** 安全な道を選んでの山登りなど自ら学んで成長しようとする姿が見られる。課題は事故やけがを恐れて活動を抑制してしまうことなど。

**◆**子どもたちの主体性

**Q** 大きな変化の時代を生きる子どもたちにとって、主体性を育むことができる環境が大切。佐久市での取り組みは。

**A** 変化に主体的に対応することに加えて、主体的に変化を作っていく力が必要。子どもたちによる共同学習の実践や、自ら課題を決める家庭学習、自分たちで必要な係を決めるなど、主体性を育む取り組みをしている。

**◆**環境に配慮した農業の推進

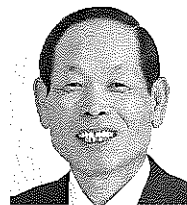


子どもたちの学びの場

**Q** 農業や化学肥料を使わない農業は、生産者や消費者の健康のために良いだけでなく、環境にも優しいとされ、有機農業への期待は高まっている。世界的にもオーガニックの消費が増えている中、世界の基準にあった、農産物や食品が求められているが、需要拡大と供給力強化の取り組みは。

**A** 各種研修会などへの参加を呼びかけ、まずは取り組みやすい制度への参加、人材確保に努めている。今後も県などと連携を取り、推進していきたい。

## 将来に向けた健全財政の堅持・人口減 少社会における公民館の役割について



関本 せいき

合併特例措置が段階的に終了し、更に人口減少・地域経済の縮小で税収の伸びが見込めない中で、少子・高齢化に伴い社会保障費等が増加している。こうした課題を踏まえ、将来に向けて健全財政の堅持はどうするか。

合併特例措置が、令和二年度を持って終了。更に少子・高齢化に伴う社会保障費などの経常経費を中心に、財政需要の増加が見込まれるため、更に踏み込んだ徹底した事務事業の効率化と経費の削減等により「最小の経費で最大の効果をあげる」ことで予算のスリム化を図り健全財政を堅持していく。

公民館は、地域住民の学習拠点としての役割を果たすにとどまらず、地域コミュニティの拠点としての機能も充実すべきと考えるが、今後どのような対応を図る必要があるか。

公民館は、今までの学習拠点



改築を待つ東会館

としての役割に加え、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンターとしての役割や社会に開かれた教育課程の実現に向けた、地域学校協働活動の拠点としての役割を担う。新東会館の駐車スペースの確保の区長要望に対する対応は、新東会館は充実した施設として整備する。又新たに「A」機能も加わり、地域コミュニティの核となることから、来館者の利便性や安全性のため、現状より多い駐車台数を確保する。

## 高齢者の買い物支援・特別支援教育 支援員・断らない相談支援について



江本 えいじ

徳島市にある移動スーパー運営会社では、地域スーパーと提携して販売代行を行い、成長している。移動販売車に対する支援について市の考え方を伺う。

現状の支援制度との整合を図る中で、研究していく。また、収益事業への支援は、実現性や継続性が前提となる。事業者が、将来自走できるように、支援に取り組んでいく必要がある。

特別支援教育支援員の支援会議への参加については、支援員ができるだけ出席できるように方針を示すべきと考える。

対象児童生徒へのより良い支援の為、支援員と関係者が情報共有することは重要と考えている。支援会議への出席については、調整に努めるよう改めて校長に指導していく。

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」を導入して、庁内連携を強化している。取り組みに対する市の考えを伺う。

座間市の取り組みは、傾聴に値すると考える。現在窓口は無いが、関係部署間の横の連携を取りながら対応している。「分かりやすい窓口」の設置については、今後検討していく。また「つなぐシート」については、多数課をまたぐことから、紛失や情報管理等の徹底を検討し、情報共有の為のツールとして、今後導入を検討してまいりたい。

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」

座間市では、相談を断らずに対応する窓口を設けている。また、情報共有の為「つなぐシート」



誰かに相談したいと思うけれど...



・市街地における雨水対策について  
・性感染症について



つちや ひろこ  
土屋 啓子

◎ 全国各地で大雨による被害が多発しているが、市内の浸水被害地点は把握されているか。

◎ 浸水対策や雨水排水事業の推進に必要であるので、収集・把握は出来ている。関係部局が連携して情報共有を図り、被害やその恐れがある場所については把握に努めている。

◎ 予想外は有り得るが、想定外は想定していないという事だ。実際に被害が出た時、どの様に対応しているか。又佐久平駅周辺のアンダーパスの現状は。

◎ 区要望、又浸水被害の状況により、順次事業実施している。

◎ 排水能力を上回る豪雨発生時には突発的に冠水する事例がある。冠水箇所があった場合は、必ず迂回をお願いしたい。

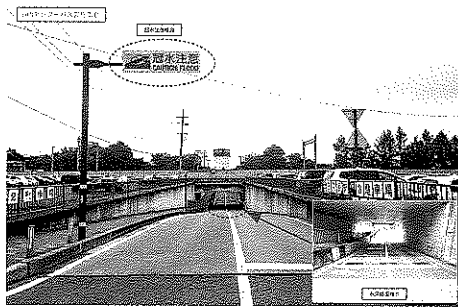
◎ ここ数年、梅毒患者が増加しているという報道があるが、現在の届出状況について。

◎ 全国でH25年に1千200人を越

◎ え、H30年には7千人と6倍近く増加しており、県内も8月現在45人の届け出があり、幅広い年代に渡り増加している。

◎ 中学生は性に関心が高まる年頃であるが、学校の授業の中で「性感染症」についての指導は。

◎ 学習指導要領の保健体育の中で、3年生の時「性感染症」の予防という章で1時間学ぶ。授業の他にも学校毎に、学級活動の時間や養護教諭による指導時間を設けたりしてそれぞれ指導している。



佐久平周辺のアンダーパス  
※市長答弁時の市側提示資料

・マイナンバーカード、就学援助制度、中込地区活性化について



しみずひできぶろう  
清水秀三郎

◎ マイナンバーカードの普及促進の現況について伺う。

◎ 佐久市の交付率は11.9%（全国は13.5%。長野県は10.9%）

◎ 市役所窓口のほか、休日等にイベントや商業施設に於いての出張・臨時窓口の開設を行っている。課題は市民が取得の必要性を感じていない事である。

◎ 公的な身分証明書としてや、令和3年3月からは健康保険証としても活用できるなど様々なメリットがあるが、しっかりと対応して頂きたい。

◎ 更に市民に理解して頂く取り組みを進めていく。

◎ 就学援助制度の外国語版案内文書について現況について伺う。

◎ 要保護・準要保護児童生徒就学援助制度及び特別支援教育就学奨励費について、県内19市中佐久市など11市は外国語版案内文書は作成していないが、個別に対応が出来ている。今後案内

◎ 文書作成について検討する。

◎ 中込地区百年の大計のもとに取り組んだ「区画整理事業に併せての街づくり」構想は幾多の曲折を経ながらも8年の歳月と32億の巨費を投じて昭和59年に完成し、既に35年が経過する。商店街・料飲街の再生について市長から提案があった「まちづくり協議会」も、行き詰まっているのが現状である。市の考えについて伺う。

◎ 補助金ありきでは無く、実施主体の採算可能な事業に対して市として相談・応援をしていく。



中込商店街

誰もが暮らしやすいまちづくりについて・会計年度任用職員について



内藤 祐子

◆移動等円滑化促進方針

国は「まちなかにおける移動等の円滑化を図るには、個々の施設のバリアフリー化だけでなく、建築物や道路等の連続性を確保した『面的・一体的なバリアフリー化』が必要不可欠とした促進方針・基本構想を市が作成せよとの方針だが。

来月に国交省の説明会がある。福祉、高齢者、子育て、交通、教育、都市計画、観光等多岐に渡る部署が関係する。連携を図りつつ判断していく。

パラリンピック事前合宿誘致を契機に、スポーツ施設のバリアフリー化を。

現在、屋内の社会体育施設21施設中、スロープ16施設。多目的トイレ10施設。総合運動公園陸上競技場と野球場は段差なし。総合体育館のトレーニング室は改修でバリアフリー化する。

◆会計年度任用職員制度

来年度から市の非正規職員は会計年度任用職員となるが、具体的にどう変わるのか。

嘱託職員143名、パート職員321名、臨時職員188名、合計652名。新制度に移行見込み。

臨時職員6年雇い止め廃止は検討するか。

この事も含め最終調整中。

◆その他の質問  
 ・パーキングパーミット制度  
 ・バリアフリーマップの課題  
 ・市内の歩道のバリアフリーの現状と課題



車いすで歩いてみた、とある街中の歩道

学校司書の勤務時間延長について・防犯カメラ設置状況と課題について



吉岡 徹

◆学校司書の勤務時間延長を

学校司書の勤務時間は飯田市等県内9市が7時間45分のフルタイム勤務である。当市は一律5時間と19市中最短。佐久地域5町のうち3町もフルタイム。司書からは時間不足で手が回らない嘆きを聞く。新指導要領でも学校図書館の重要性が強調されている。子どもたちの図書館での学習充実のためにフルタイム勤務にすべきではないか。

従来5時間でいいとしてきたが、改めて司書の仕事を、聞き取り等を通じて把握し、来年度からの臨職に関する新制度とも関連させて検討していく。

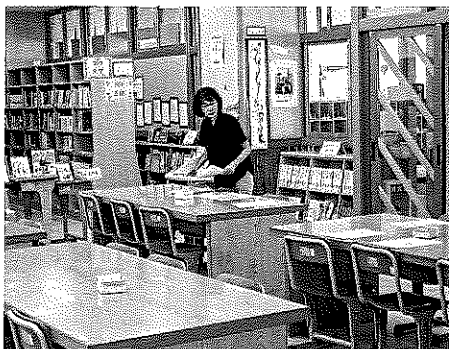
◆防犯カメラ設置状況と今後の課題について

当市が設置している防犯カメラの台数と画像等の管理体制は、市及び指定管理者が管理している公の施設のうち30施設で計157台が稼働中。他に市内商工会

3団体で62台が設置されている。カメラの管理は市においては設置部署の所属長が、団体ではそれぞれで行っている。しかし現状では不十分。統一的な管理規定が必要と感じている。

防犯カメラの映像は、市民の人権・プライバシーに直接関わる問題なので法的拘束力のある条例でしっかりした管理を。条例を含め状況に応じた管理体制を構築していきたい。

◆その他の質問  
 ・臨職に関する新制度について



授業準備をする学校司書（望月小学校図書館にて）

# 高齢者の交通事故防止を・生ごみの資源化促進を・教職員の働き方について



おの まさお  
柳澤 眞生

利用率が10%台と低い市内バス・デマンドタクシー利用券交付にタクシー利用券を追加できないか。「停留所までの往復が困難」との声にこたえるべきだ。

利用者は徐々に増えている。200円で誰でも公平に利用できる制度だ。御代田町などの例(タクシー利用時は400円券が千円分で使える)もあるが、当市は地域が広く対象人口も多い。利用者の金銭的負担を軽減する今の制度での利用促進を図るところだ。

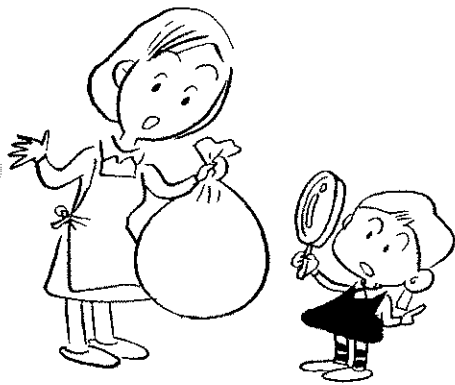
急発進事故防止装置が各種開発され、東京は8月から、近隣でも補助制度が始まった。当市も検討できないか。

国が認定制度を設けるようだ。その動向を見て調査研究したい。白田の堆肥製産センターが、循環型社会づくりの先駆けを果たしてきた。可燃ごみの減量化、温暖化防止のためにも生ごみを

更に資源化促進する考えは。生ごみの資源化は重要な課題だ。新たな堆肥化施設の整備はコスト、需要と供給、市民的理解など課題が多い。現施設の活用も検討しつつ食品ロス対策、処理機購入補助の普及啓発など市民協働の身近な取組を充実させる。

教職員の過密労働解消は。支援員の増員ほか諸対策を採り改善も進んでいる。教職員の定数増の要望は国・県に続けていく。

ママ!なんのゴミ?



ママ!なんのゴミ?

# 子育て支援と新生児の聴覚検査について・期日前投票の利便性について



小林 春樹

◆佐久市国民健康保険における出産育児一時金の現状について

近年における市内の出産費用について。

平成28年度50万6千109円。平成29年度50万7千197円。平成30年度51万6千576円。

◆新生児の聴覚検査の実態について

新生児の聴覚検査の実施率及び再検査数と割合は。

平成30年度出生数702名、聴覚検査実施は、688名で、実施率98・0%、再検査数は6名で、0.9%。

新生児聴覚検査に係わる費用に対し、助成が出来ないか。

◆今後国や県の動向を注視していく。

◆投票率向上の取組みについて

子どもも連れて楽しく投票所に行ける「家族で楽しく投票に行こう」等の取組みが出来ないか。

子どもの頃に親の投票について

選挙名	期日前投票日数	有権者数	期日前投票者数	期日前投票者数投票率	投票率	投票者数	期日前投票者数の割合
H27 県議選	8日間	79,445	12,679	15.96%	56.56	44,936	28.22
H28 参院選	17日間	82,627	17,986	21.77%	62.69	51,802	34.72
H29 市長選	6日間	81,306	17,324	21.31%	66.93	54,415	31.84
H29 衆院選	11日間	82,554	21,885	26.51%	61.49	50,762	43.11
H30 知事選	16日間	81,781	13,222	16.17%	46.19	37,775	35.00
H31 県議選	8日間	81,245	14,945	18.39%	52.89	42,970	34.78
R1 参院選	16日間	82,322	18,297	22.23%	56.00	46,100	39.69

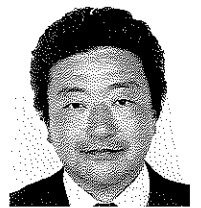
期日前投票者数の割合

期日前投票所の混雑緩和と利便性を考慮する中で検討していく。

利便性向上の為に、投票所入場券の裏面に、期日前投票宣誓書の印刷が出来ないか。

で行った事のある人は、投票参加率が高い為、他市の取組みを参考に、若年層への啓発活動に取り組み。

## 幼児教育・保育の無償化について



しおかわ ひろし  
塩川 浩志

**Q** 無償化の影響で想定している変化は。

**A** 幼稚園の預かり保育の増加などが考えられるが、年度途中の制度変更であり今年は大きな変化は想定していない。10月以降の状況を見て適切に対応したい。

**Q** 無償化の費用を国が負担することになり、市の負担が軽減されることになるが、その金額は。

**A** 来春までの半年間で約8千万円。

**Q** 軽減される分の使い道は。

**A** 国の制度の対象とならない第3子以降の一部の給食副食費を市が負担する。予算は半年分で約920万円。

**Q** 軽減される分は、これまで通り子育て分野に使うべきだと思うが、市の考えは。

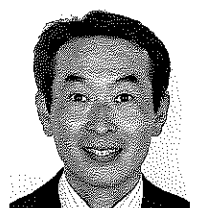
**A** 佐久市の予算編成は分野によって予算枠を配分する方法ではないので、全体の市民ニーズに応じて判断していく。ただ、

**Q** 子育ては重点分野と考えている。来春の会計年度任用職員制度の導入にあわせて、臨時保育士の「6年雇止め」を廃止し、正規保育士を増員すべきだと考えるが、市の方針は。

**A** 新制度の内容について最終的な調整段階であり、その中で民間保育園の状況や保育ニーズ、統廃合の行方なども総合的に検討しながら判断していきたい。

無償化の制度を説明する内閣府のホームページ

## 佐久白田インターチェンジ新工業団地整備事業について



いで こうじ  
井出 浩司

**Q** 現在の進捗状況と今後のスケジュールは。

**A** 事業用地地権者の皆様と協議を重ねた結果、用地単価の合意をいただくことが出来た。農地転用許可や開発行為の許可については出来る限り早期に国との協議を進める。来年度の造成工事、令和3年度の方譲開始を目指したい。

**Q** 予定している区画数と販売価格は。

**A** 総面積で約2万5千坪となっており、小さな区画で約1千坪、大きな区画で約6千900坪、これ以外に面積の異なる区画を加えた計5区画を予定している。販売価格については造成費用等を勘案して決定していくが、可能な限り造成費用を抑えたい。

**Q** 市内の既存企業では人材不足により新規雇用が進まないとの話があり支援が必要である。市内中小企業向けの区画について

**Q** どう考えているか。

**A** 一番面積の小さな約1千坪の区画は市内企業向けを想定している。

今後、経済情勢を見極めながら「佐久市産業立地応援プラン」の雇用要件を緩和するなど必要な改正を行いたい。いずれにしても、新たな工業団地は将来の雇用と財政基盤を整える為の「未来への投資」であると考



若者の雇用創出と地域経済発展が期待される

## 幼児教育・保育の無償化の状況について 食品ロスの削減に向けて市の取組みは



わこみさこ  
和嶋美和子

◆10月からスタートする幼保無償化の市内の対象は

10月からの消費税10%への税  
取増を生かし、幼保無償化が始  
まるが、市内の対象となる施設  
と子どもの人数は。

▲公立保育所15園、私立保育所

9園、私立幼稚園5園、私立認  
定こども園1園の合計30園に加  
え、佐久市療育支援センターが  
対象となる。この他、長野県に  
届け出がなされ、施設の申請に  
対し市が確認した場合には、事  
業所内保育施設や民間の一時保  
育施設といった認可外保育施設  
も無償化の対象となる。

◆食品ロス削減の取り組みは

日本では食べられるのに捨て  
られる食品ロスは食品廃棄物全  
体の約半分になっている。7人



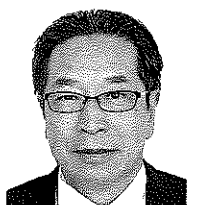
食品ロスを減らしましょう！

に1人の子どもが貧困状態であ  
るにも関わらず、食品ロスは  
減っていない。今年5月、「食  
品ロス削減推進法」が成立した  
が、市の取組みの状況は。

▲

宴会での食べ残しを減らすた  
めの「残さず食べよう！30・  
10（さんまるいちまる）運動」  
のチラシをイベント等で配布し  
て市民に呼び掛けている。また、  
「食べ残しを減らそう県民運動  
eプロジェクト」の協力店は市  
内で38店舗あり、食品ロスの取  
り組みをしている。

## 森林管理システムと森林環境譲与税 ・教員の働き方改革の促進について



みついしろう  
三石 義文

◆

新たに導入される森林管理シ  
ステムの効果を市はどのように  
考えているのか。

▲

これまで適正な管理がされて  
いない森林の手入れが進むこと  
で森林の持つ土砂災害、土壌保  
全、水源涵養、地球温暖化防止  
など多面的な森林の機能が期待  
され、林業事業者では相続手続  
きの簡素化やまとまりのある事  
業地の確保により雇用の安定、  
拡大につながり、森林管理に効  
果が望める。

◆

森林環境譲与税が本年度から  
譲与されるがその今後の予定額  
とその活用方法は。

▲

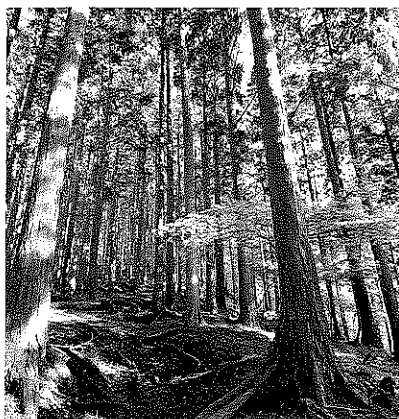
本年度は1千650万円、令和4  
年には2千470万円令和7年、11  
年と段階的に増え、15年からは  
5千560万円と予定されている。  
使途については間伐や、人材育  
成、木材利用の促進、普及啓発、  
森林整備及びその促進に関する  
費用にするが、今は広域連携体

◆

制の構築に備えて積み立ていく。  
教員の働き方改革の促進につ  
いて、市教育委員会はどのよう  
な取り組みを行い、どのような  
改善が見られたのか。

▲

市教育委員会では平成30年1  
月に学校長、教務主任、学校関  
係者などで構成した教員の働き  
方改革プロジェクトチームを立  
ち上げ勤務時間の適正な把握、  
夏季休暇中の学校閉庁日の設定、  
部活動指導員の配置など、教員  
の諸業務を補助的に行うスクー  
ルサポートスタッフを配置。



これから整備が進む森林

# デマンドタクシーの利便性向上の取り組みについて



たかやなぎ ひろゆき  
高柳 博

**Q** 地域の意見集約をする協議体作りの進捗状況は。

**A** 地域の実情に合った公共交通を構築するため今年度は、浅科地区、東地区、小田井地区、平賀内山地区にモデル的な協議体の設立を目標とし、区長の皆さんに構成メンバーの検討について相談をしている。

**Q** 公共交通に関するセミナーの開催については。

**A** 初の開催となる今年度は、区長の皆様や民生児童委員の皆様など地域のリーダーとなるような方を主な対象にし、市の地域公共交通会議の委員を務められている信州大学工学部准教授の高瀬達夫氏をお迎えし「地域とまちづくり」をテーマに講演をいただいた。

**Q** 浅科地区のデマンドタクシーの利便性向上の取り組みは。

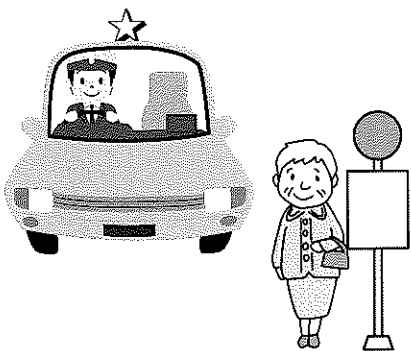
**A** 現在運賃等の課題を含め、浅

科地区の利便性向上に向け、バス及びタクシー事業者と協議を重ねている。運行日については

10月1日より月曜日から金曜日までの週5日の運行をする。このことについては各エリアも同様に実施する予定、その他停留所の新設や移設については区からの要望に基づき、運行业者と協議の上対応する。

## ◆その他の質問

・第二五回参議院通常選挙における投票の検証と投票率向上を指して



# ・使い勝手のいい公共交通に米軍輸送機の低空飛行問題



こばやし まつこ  
小林 松子

## ◆使い勝手のいい公共交通に

**Q** 地域の意見を反映するために、全地区での協議体づくりが重要では。

**A** 今年度はモデル的な協議体を浅科地区等で設立することを目標に取り組んでいる。デマンドタクシーの運行エリアごとに設立する方針で、順次進めていく。第2次佐久市地域公共交通網形成計画策定に向けてのスケジュールは。

**Q** これまでの意見や課題等に加え、来年度から市民アンケート等の調査や地域の意見集約を進め、令和3年度には、基本方針及び素案に対し、地域への説明、意見集約を進め策定する。

## ◆米軍輸送機の低空飛行問題

**Q** 国に事前の情報提供と市街地での飛行自粛を要請した後、回答はあったのか。

**A** 現時点では回答はない。私ども共産党市議団らのプ

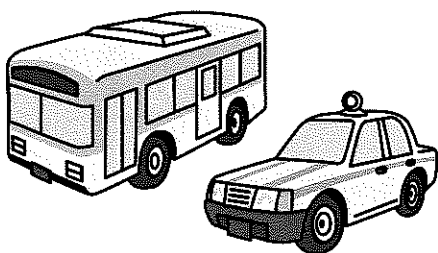
ロジェクトチームは、「低空飛行解析センター」の協力を得て、米軍輸送機の高高度解析調査を行った。佐久市の上空を対地

高度215〜290mで飛行したことが解った。市としても高度解析調査をできないか。

**A** 現在は考えていない。

**Q** 日米合意の最低安全高度に違反していることに対して、国と米軍に抗議するべきでは。

**A** 市長会を通じて発言・行動していくことも、一つではないかと考えている。



高齢者の暮らしの足の確保は待ったなしだ

# 議会と語ろう会

日時

2019  
第1回

**11月9日(土)**

午前10時30分～

会場

**佐久創造館** (佐久市農業祭  
開催会場)

担当議員

(50音順)

井出浩司・大塚雄一・神津 正  
小林貴幸・小林松子・塩川浩志  
土屋俊重・柳澤眞生・内藤祐子  
中條壽一・三石義文・吉川友子

日時

2019  
第2回

**11月19日(火)**

午後6時30分～

会場

**佐久市役所 議会棟**

担当議員

(50音順)

市川 将・市川稔宣・江本信彦  
小林歳春・清水秀三郎・関本 功  
高橋良衛・高柳博行・柳澤 潔  
土屋啓子・吉岡 徹・和嶋美和子

※担当議員は、都合により変更(入れ替え)となる場合があります。

11月19日(火)の佐久市役所議会棟においては、手話通訳・要約筆記の配置と託児の設置があります。  
託児については、11月5日(火)までに議会事務局(電話 0267-62-3495)へ申し込んでください。



▲昨年度実施した「議会と語ろう会」の様子

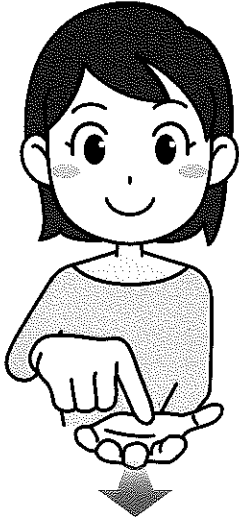
**お詫びと訂正** 9月末より全戸配布しました「議会と語ろう会」のチラシの一部に誤りがありました。  
下段 (誤) 主催：佐久市議会事務局 → (正) 主催：佐久市議会  
お詫びして訂正します。

# 手話を学ぼう

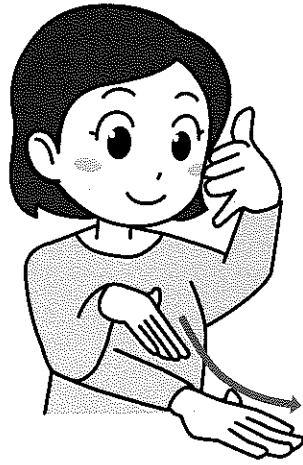
～会話を試みましょう～

申し込む

FAXをする



左の手のひらに右手の人差し指をつけて、そのまま同時に前に出します。



左手の親指と小指を伸ばしたら耳元に当てます。右手は開いて手のひらを下に向けて、指先から前に向けてシュッと出します。

## 議会だより表紙 大募集中!!

イラストや、佐久市内で撮影した行事や風景などの写真を募集中です。

年間を通して随時応募を受け付けていますが、各号ごとの審査対象は次の期日までに応募があった作品としています。

- ・5月1日発行号 ▶▶ 3月31日までの受付
- ・8月1日発行号 ▶▶ 6月30日までの受付
- ・11月1日発行号 ▶▶ 9月30日までの受付
- ・2月1日発行号 ▶▶ 12月27日までの受付

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせください。

今号も多数ご応募いただき  
ありがとうございました。

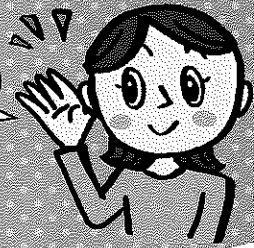


## 出前議会報告・意見交換会

を随時受付中です。

市内に在住、在勤または在学する方で、10人以上であれば、誰でも申し込めます。ご希望の方は、議会事務局へお問い合わせください。

あなたの声を、  
間近でお聞かせ  
ください。



## あなたも議会を傍聴してみませんか

★次の定例会（令和元年12月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。

★委員会審査も傍聴いただけます。  
本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。  
ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様を撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局  
電話 0267-62-3495（直通）

## 次回定例会のお知らせ 【令和元年12月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
11月24日	25	26 本会議 (開会)	27	28	29	30
12月1日	2	3	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9 本会議 (一般質問)	10	11 本会議 (議案質疑)	12	13 委員会	14
15	16 委員会	17 委員会	18	19	20 本会議 (閉会)	21
22	23	24	25	26	27	28

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。



## 聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



ひらやま あいか  
平山 愛香さん  
(中佐都小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します！

私は将来薬剤師になりたいと思っています。そう思うようになったきっかけは、私が4年生の冬にインフルエンザにかかったときにお世話になった薬剤師さんにあこがれたからです。そのとき担当してくれた薬剤師さんは私が飲むいろいろな薬の一つひとつについてわかりやすく説明してくれました。私の質問にもていねいに答えてくれました。そのとき薬剤師さんってすごい仕事だなと思いました。それから図書館やスマホで薬剤師についていろいろ調べました。薬剤師の仕事は病気をやがをした人たちをなおすことを通して、人々に希望や勇気をわかせるすばらしい仕事だと知り、私もなりたいて強く思うようになりました。大学へ行って資格を取るつもりです。

## 議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議等のほか行っている主な活動を、写真で報告していきます。

### 佐久市議会議員研修会

7月23日

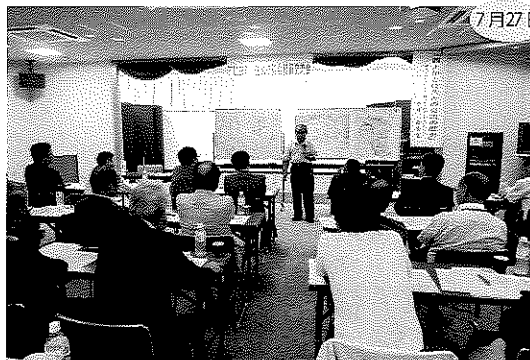


「ワークポート野岸の丘」所長の新津薫氏を講師に迎え、「ゲートキーパー研修」を開催しました。

※ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

### 佐久市・下仁田町議会議員交流会

7月27日



小林収氏を講師に迎え、「西上州と佐久との交流の歴史」と題して、両市町の歴史的つながりについて、講演をいただきました。

### 佐久市・小諸市議会合同議員研修会

8月2日



この研修会は、小諸市と佐久市の議会が合同で、毎年開催しています。今年度は、株式会社 KURABITO STAY 代表取締役社長・田澤麻里香氏を講師に迎え、「世界中の酒ファンを魅了する酒蔵ホテルを故郷に」と題し、観光資源としての酒蔵などについて、講演をいただきました。

### 女性議員連盟が㈱はたらクリエイトを訪問

8月8日



女性議員連盟の5名が、テレワークの先進企業である㈱はたらクリエイト(本社：上田)の佐久拠点(佐久市協利)を訪問し、井上社長と対談しました。女性が子育てしながら、キャリアプランを選択し、無理なく働き続けられる仕組みについて学びました。



## 佐久市特別職報酬等審議会 資料2-2

### 目次

1 平成30年度 一般会計・特別会計・公営企業会計 決算概要 . . . . .	1
--	---

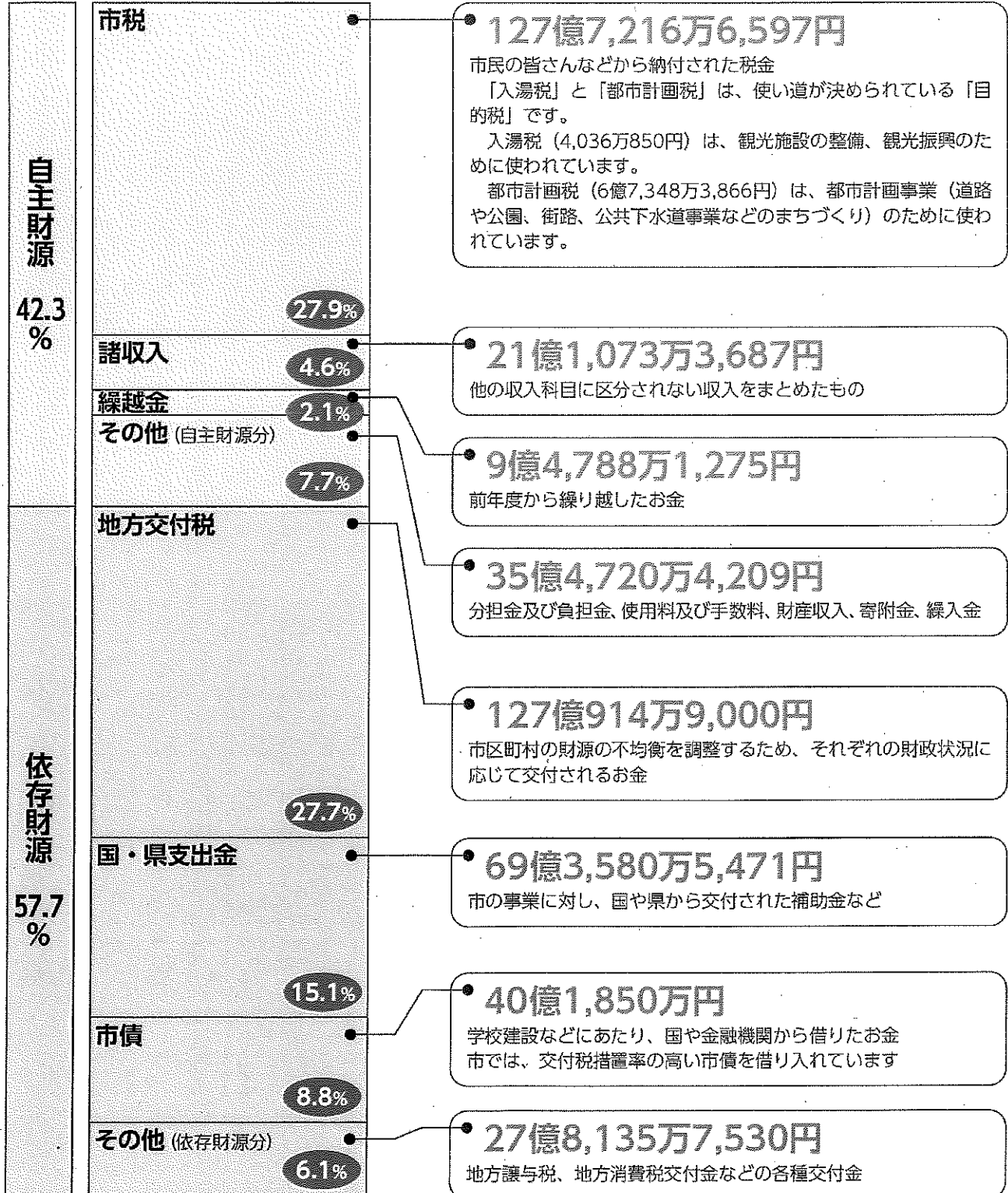
# 決算概要

令和元年佐久市議会第3回定例会において、平成30年度の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

一般会計の歳入歳出差引額（11億8,014万5,644円）から、平成30年度から令和元年度に繰り越した事業に充当すべき財源（2億2,132万8,400円）を差し引いた額（実質収支額）は、9億5,881万7,244円となりました。

## 一般会計 歳入

458億2,279万7,769円



平成30年度末の  
基金および市債現在高

〈基金〉 (定額運用基金を除く)

314億1,342万5千円

〈市債〉

461億72万5千円

平成30年度

# 一般会計・特別会計・公営企業会計

一般会計  
歳出

446億4,265万2,125円

(市民一人当たり：45万1,542円)



※市民一人あたりの金額は、平成31年3月31日現在の人口98,867人で算出しています。  
( )内が市民一人あたりの金額を表しています。

## 佐久市の一般会計決算額を家計に置き換えてみました

一般会計決算額を1万分の1にして、1年間の家計の収支に置き換えると、次のようになります。

収入 (1年間当たり)		支出 (1年間当たり)	
給料 (市民税・固定資産税などの市税 (128万円)・地方交付税 (127万円))	255万円	食費 (職員や議員の給料などの人件費)	58万円
アパートや不動産等貸付収入 (市施設の使用料、財産収入など)	37万円	光熱水費や日用品の購入費 (光熱費や消耗品購入などの物件費)	54万円
親からの仕送り・資金援助 (国・県からの補助金など)	97万円	車や家電の修理費 (市が管理する施設などの維持補修費)	6万円
家の増改築等ローンの借り入れ (市債)	40万円	医療費 (福祉医療や生活保護などの扶助費)	71万円
預貯金の引き出し (基金からの繰入金など)	20万円	町内会費や親戚・友人への支援 (補助費・投資及び出資金・貸付金)	73万円
前年からの繰越金 (前年度繰越金)	9万円	家の増改築費 (道路や学校建設などの投資的経費)	77万円
<b>合計</b>	<b>458万円</b>	子どもへの仕送り (国民健康保険など他会計への繰出金)	37万円
<b>預貯金等の状況</b>		住宅・自動車などのローン返済 (市債を返還する公債費)	64万円
預貯金 (基金残高)	314万円	預貯金 (基金への積立金)	6万円
ローン残高 (市債残高)	461万円	<b>合計</b>	<b>446万円</b>
うち、親からの援助 (地方交付税算入分：約80%)	369万円		
差引本人負担額 (市債残高の約20%)	92万円		

収入と支出の差引残高 (翌年度への繰越金) 12万円

特別会計決算総括表

(単位：円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額	
国民健康保険会計	事業勘定	10,317,359,260	9,925,930,883	391,428,377
	へき地内山診療所勘定	74,702	63,102	11,600
	浅科診療所勘定	15,840,840	14,124,098	1,716,742
介護保険会計	9,375,555,405	9,289,193,364	86,362,041	
障害者支援施設白田学園会計	233,826,713	232,963,271	863,442	
後期高齢者医療会計	1,172,519,920	1,169,422,085	3,097,835	
住宅新築資金等貸付事業会計	14,471,788	13,946,147	525,641	
奨学資金会計	30,651,760	28,718,720	1,933,040	
環境エネルギー事業会計	152,883,827	152,879,258	4,569	
茂田井財産区会計	1,539,878	1,415,087	124,791	
<b>合計</b>	<b>21,314,724,093</b>	<b>20,828,656,015</b>	<b>486,068,078</b>	

公営企業会計決算総括表

国保浅間総合病院事業会計 (単位：円)

	収益的収支	資本的収支
収入決算額 (消費税込)	7,427,405,229	427,216,000
支出決算額 (消費税込)	7,372,434,068	722,963,478
当年度純利益 (消費税抜き)	△ 4,359,861	
当年度未処理欠損金 (消費税抜き)	850,200,612	

下水道事業会計

(単位：円)

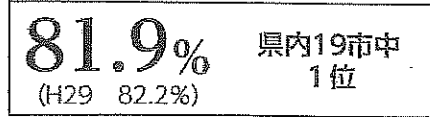
	収益的収支	資本的収支
収入決算額 (消費税込)	3,498,891,860	1,310,889,720
支出決算額 (消費税込)	3,373,054,117	2,293,786,524
当年度純利益 (消費税抜き)	99,914,443	
当年度未処分利益余剰金 (消費税抜き)	847,732,482	

## 財政指標で見る佐久市の財政状況

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する『経常収支比率』、財政力を示す『財政力指数』、地方公共団体の財政が「健全」、「要注意」のいずれの状態にあるのか、また、各公営企業会計の経営状態を判断できる『財政健全化判断比率4指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）』および『資金不足比率』は、次のとおりとなっています。

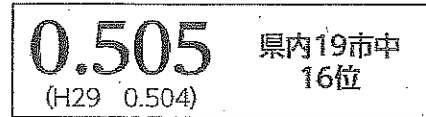
なお、平成30年度決算に基づく佐久市の『健全化判断比率』は、4つの指標いずれも早期健全化基準を超えない「健全な状態」を維持しています。

### 経常収支比率



地方公共団体の財政の弾力性（ゆとり）を見るための指標です。この数値が低いほど、財政にゆとりがあり、様々な状況の変化に柔軟な対応が出来ることを示しています。

### 財政力指数



地方公共団体の財政に力があるかどうかを表す指標です。この数値が高いほど財政力が強く、1.0を上回れば普通交付税の交付を受けません。

近年は数値が低い傾向にありますが、これは主に合併特例事業債などの交付税措置率の高い市債を借り入れたことにより、普通交付税の算定に係る基準財政需要額が増加しているためです。

<財政力指数> = <基準財政収入額> ÷ <基準財政需要額> (3か年平均)

### 健全化判断比率 4 指標

#### 実質赤字比率

一般会計等の1年間の収入に対する、赤字の割合を示すものです。この比率が高くなるほど、赤字の程度が大きいくということになります。

赤字なし

(県内全市赤字なし)  
H29 赤字なし

早期健全化基準  
**11.90%**

#### 連結実質赤字比率

公営事業会計を含む全ての会計の1年間の収入に対する赤字の割合を示しており、佐久市全体の赤字の程度を表します。

赤字なし

(県内全市赤字なし)  
H29 赤字なし

早期健全化基準  
**16.90%**

#### 実質公債費比率

佐久市のその年に返済しなければならない借金の、収入規模に対する割合を示すものです。

△0.3%

(県内19市中1位)  
H29 0.0%

早期健全化基準  
**25.0%**

#### 将来負担比率

佐久市の一般会計等が将来返済する借金から預金を差し引いた額の、収入規模に対する割合を示すものです。この比率が大きいくほど、将来の佐久市の財政を圧迫すると見込まれます。

数値なし

(県内4市数値なし)  
H29 数値なし

早期健全化基準  
**350.0%**

※実質赤字比率・連結実質赤字比率は算定の基礎となる赤字がなかったこと、将来負担比率は、将来負担額よりも基金などの充当できる資金が上回ったことから数値はありません。

※早期健全化基準とは、国が示す「要注意状態」を判断するための基準で、この基準を超えると財政再建のための計画を作り、立て直しに取り組む必要があります。

### 資金不足比率

資金不足額を公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化したものです。この比率が高いほど、料金収入に対する資金の不足額が大きいくことになり、料金収入だけで資金不足を解消するのが難しく、経営に問題があることとなります。

国保浅間総合病院  
事業会計

資金不足なし

下水道  
事業会計

資金不足なし